

平成18年度 中小企業における障害者雇用実態調査票

お願い

- ◇調査の趣旨：中小企業における障害者の雇用を進めていくための基礎データを得る重要な調査ですので、是非ご回答にご協力下さいますようお願い申し上げます。
- ◇調査時点：平成18年9月15日
- ◇秘密の厳守：調査票にご記入いただいた事項につきましては、秘密を厳守し、本調査以外の目的に用いることはいたしませんので、ありのままにご記入下さい。
- ◇返送期限：平成18年9月30日までに、同封の返信用封筒によりご返送下さい。

I. 障害者の雇用について（すべての方にお伺いいたします）

問1 法定雇用率について

障害者雇用促進法により、従業員数56人以上の企業では障害者雇用が義務づけられておりますが、貴社では法定雇用率（常用労働者数の1.8%）を満たしていますか。（1つに〇）

1. 満たしている 2. 満たしていない 3. わからない 4. 法定雇用率を知らなかった

問2 現在の障害者の雇用状況について（1つに〇）

1. 現在、障害者を雇用している 2. 現在は障害者を雇用していないが、過去雇用していた
3. これまで障害者を雇用したことはない

問3 今後の障害者の雇い入れについてはどのように考えていますか。

問3-1 問2で「1. 現在、障害者を雇用している」と答えた方（1つに〇）

1. 増員を考えている 2. 現状の人数を維持 3. 減らすことを考えている

問3-2 問2で「2. 現在は障害者を雇用していないが、過去雇用していた」または「3. これまで障害者を雇用したことはない」と答えた方（1つに〇）

1. 新規雇用を考えている 2. 新規雇用は考えていない

問4 その理由はなんですか。

問4-1 問3-1で「1. 増員を考えている」または問3-2で「1. 新規雇用を考えている」と答えた方（1つに〇）

1. 障害者の雇用は経営上メリットがあるため 2. 法定雇用率を満たすため
3. 企業としての責任・義務 4. その他（ ）

問4-2 問3-1で「2. 現状の人数を維持」、「3. 減らすことを考えている」または問3-2で「2. 新規雇用は考えていない」と答えた方（該当するものすべてに〇）

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1. 担当業務の選定が難しい | 2. 周囲とのコミュニケーションが心配 |
| 3. 職場設備の改善が必要 | 4. 雇用形態・賃金の設定が難しい |
| 5. 作業の効率性が心配 | 6. 専任の担当者を配置することが難しい |
| 7. 労働時間の設定が難しい | 8. 通勤手段の確保が難しい |
| 9. 研修・訓練の実施等が難しい | 10. 既に法定雇用率を満たしている |
| 11. 障害者のみならず従業員全体の増員が難しい | 12. その他（ ） |